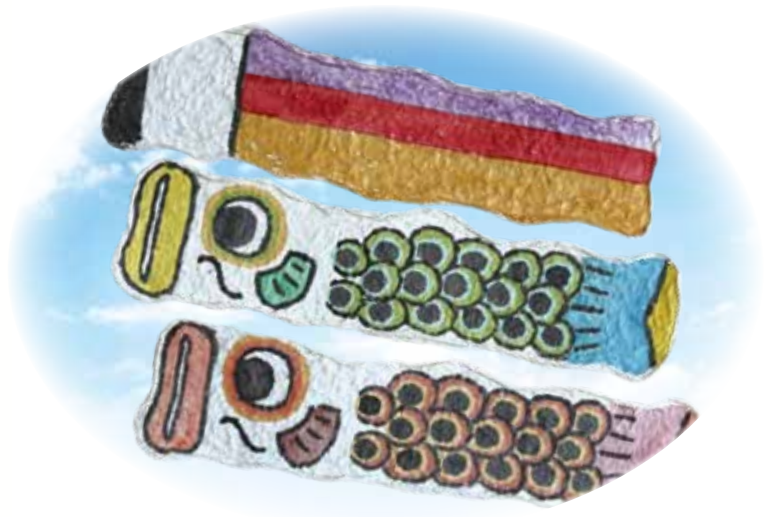


常陸大宮市 議会広報

第 38 号

平成26年 4月25日
発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第1回定例会	P 2
予算審査特別委員会	P 8～P 9
委員会Q & A	P10～P11
一般質問	P12～P23
議会報告会	P24
追跡レポート	P25



えいっ！ やあー！ 先輩に続け！！

平成26年度予算 総額 **353億円**

前年度比 0.4%増

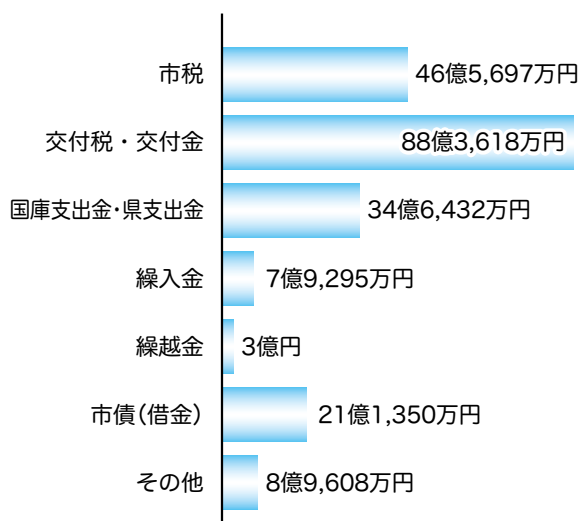
一般会計 **210億円**

前年度比 1.7%増

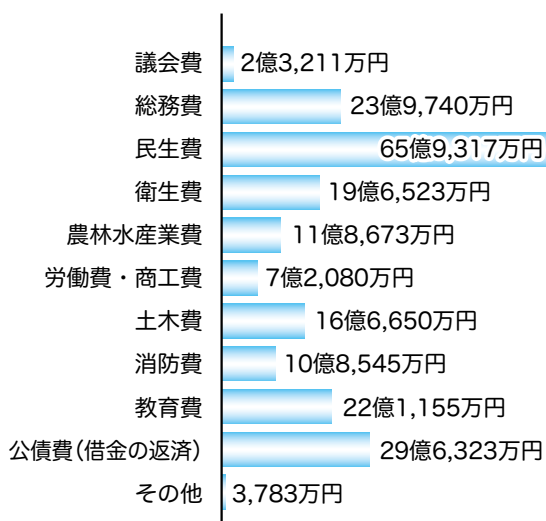
平成26年度一般会計・特別会計・事業会計を予算審査特別委員会において審議し、
 条例及び補正予算等を含む43議案を原案のとおり可決しました。

一 般 会 計

歳 入



歳 出



特別会計・事業会計

会 計 名	金 額	会 計 名	金 額
国民健康保険特別会計	54億7,100万円	簡易水道事業特別会計	11億1,700万円
事業勘定	53億600万円	宅地造成事業特別会計	2,900万円
診療施設勘定	1億6,500万円	戸別浄化槽整備事業特別会計	4,450万円
公共下水道事業特別会計	6億3,000万円	温泉事業特別会計	5,060万円
公営墓地特別会計	5,380万円	後期高齢者医療特別会計	4億5,250万円
農業集落排水事業特別会計	5億1,300万円	上水道事業会計	12億6,090万円
介護保険特別会計	46億4,700万円		

第1回定例会

2月27日～3月24日

主な事業

●山方宿駅前防犯カメラ設置工事 80万円



●緊急雇用創出事業 3,551万円

東日本大震災で被災した求職者等を対象とした一時的な雇用を創出するための支援策です。

●木造住宅建設助成事業 1,440万円

市内で自らが居住する住宅を市内建築業者によって建築(新築)する場合、5㎡以上市産材を使用し施工する者に木材1㎡につき4万円を助成します。(上限60万円)

●道の駅整備事業 2億9,305万円

- 道の駅整備実施設計委託料
- 道の駅敷地造成工事
- 道の駅親水広場整備工事

●市制施行・合併10周年記念事業 1,385万円

市の歌・市民の日・市の魚を制定し、記念誌を作成します。

●臨時福祉給付金給付事業 2億1,797万円

消費税率引き上げに伴う社会保障の充実のための暫定的・臨時的な措置です。

●消防本部訓練塔新築工事 7,806万円

基本訓練・応用訓練や高度な技術を要する高所訓練まで対応する訓練塔を整備します。

●第二中学校整備事業 6,700万円 ●第二中学校実施設計業務委託料



大桂大橋

●橋梁耐震化事業 2億6,500万円

- 測量設計委託料
- 橋梁耐震補強工事



宇留野坏橋

平成26年度常陸大宮市一般会計予算

平成26年度予算は、臨時福祉や子育て世帯特別給付金給付事業など臨時的、限的な歳出が多く、厳しい予算編成である。また、5カ年計画の市財政計画を踏まえた予算規模でもある。法人関係税や地方交付税の減を国庫支出金や財政調整基金の取り崩しにより編成した210億6000万円との予算は、概ね妥当であると認める。

賛成

大貫 道夫 議員

国保特別会計への繰出金を増やし、市民の国保税負担を軽減すべきである。また、納税の徴収強化を進めているが、市民の生活実態をよく聞き、生活再建を支援していく立場で収納活動を進めることを求める。合併10周年記念事業として、自衛隊の吹奏楽等を予定しているが住民感情を考慮してやめるべきである。

反対

堀江 鶴治 議員

討論


採決の結果、賛成多数で可決しました。

条例 制定

地域限定をなくし基金条例を整理

常陸大宮市郷育立市奨学基金条例

奨学資金等貸与制度の一層の充実のため、市の設置する奨学基金及び長山景樹^{*}奨学基金の名称等を変更します。

 長山景樹奨学基金 … 御前山地域においての奨学資金貸与事業を行うため設置されたもの。

条例 改正

新設 常陸大宮市立明峰中学校 (上小瀬1281番地)

常陸大宮市立学校設置条例 の一部を改正する条例

美和中学校と緒川中学校の統合に伴い、緒川中学校が新たに明峰中学校として設置されます。



団員確保を目的に 機能別消防団員制度

常陸大宮市消防団員の定員、任免、 給与、服務等に関する条例の一部を 改正する条例

消防団の充実強化を図るもので年額1万円、ヘルメット、作業服等が支給されます。

条例 廃止

利用客が減少し、今後
も有効な利活用が見込め
ないため、公の施設とし
て用途廃止になります。

常陸大宮市山方
特産物販売施設の
設置及び管理に
関する条例を
廃止する条例



平成25年度補正予算

会 計 名	補 正 額	主 な 内 容
一般会計（第5号）	13億2,489万円 繰越明許費 14億7,210万円	緒川中学校校舎耐震補強・大規模改造工事 4億3,470万円 大宮中学校校舎耐震補強・大規模改造工事 5億7,528万円
一般会計（第6号）	3億4,640万円 繰越明許費（追加） 8億9,765万円	山方小学校屋内運動場耐震補強・ 大規模改造工事 9,800万円 山方南小学校屋内運動場耐震補強・ 大規模改造工事 7,500万円
一般会計（第7号）	3億5,600万円 繰越明許費（第5号の変更） 18億2,810万円	緒川中学校校舎耐震補強・大規模改造工事 1億2,590万円 大宮中学校校舎耐震補強・大規模改造工事 1億990万円
国民健康保険特別会計 （第3号）	▲5,337万円	保険財政共同安定化事業拠出金負担金 ▲5,235万円
公共下水道事業特別会計 （第4号）	▲5,640万円 繰越明許費 1億4,621万円	下水道事業補償費 ▲4,100万円
公営墓地特別会計 （第1号）	繰越明許費 2億10万円	墓地整備事業
農業集落排水事業特別会計 （第4号）	▲351万円	処理施設管理委託料 ▲113万円
介護保険特別会計 （第3号）	3,565万円	特定入所者介護サービス費負担金 3,000万円
簡易水道事業特別会計 （第4号）	▲6,181万円 繰越明許費 8,677万円	県道改良に伴う配水管布設替工事 ▲1,384万円
宅地造成事業特別会計 （第1号）	▲232万円	一般会計繰出金
戸別浄化槽整備事業特別会計 （第2号）	137万円	汚泥処理手数料
温泉事業特別会計 （第3号）	財源補正 繰越明許費 1億8,870万円	
後期高齢者医療特別会計 （第2号）	798万円	後期高齢者医療広域連合納付金 640万円
上水道事業会計（第2号）	収益的収入及び支出 ▲210万円	給水管移設及び切廻し工事費
	資本的収入 ▲7,106万円	道路改良工事等に伴う他会計負担金 ▲3,740万円
	資本的支出 ▲2,363万円	第2浄水場受変電制御設備更新工事 ▲1億1,250万円 遠隔監視システム統合整備工事 9,628万円

平成26年第1回臨時会議決一覧

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第1号	土地の取得について（道の駅整備用地）		可決
議案第2号	平成25年度常陸大宮市一般会計補正予算（第5号）		可決

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
1号	要支援者を介護予防給付から切り離すことに反対の請願書	茨城県社会福祉保障推進協議会 代表委員 山川文男	金子 卓 堀江鶴治	文教福祉	継続
2号	中学校卒業までの医療費の無料化を求める請願書	切石トシコほか1,658人	堀江鶴治 金子 卓	文教福祉	趣旨採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
1号	介護職員の処遇改善を求める陳情書	茨城県医療労働組合連合会 関秀之	文教福祉	採択
2号	要支援者を介護予防給付から外すことに反対の陳情	新日本婦人の会常陸大宮市部長 切石トシコ	文教福祉	継続
4号	「東海第2原発の再稼働を認めない意見書」提出を求める陳情書	切石トシコほか1,065人	総務	趣旨採択

議員提出議案

議提第1号

● 介護職員の
処遇改善を求める
意見書 → 可決

超高齢化社会を迎えて、介護を担う介護職員の不足は深刻で、職者が依然として高い状況が続いており、介護事業者は介護職員の確保に苦慮しています。安全・安心の介護を実現するためには、介護職員確保に向け、賃金改善などの処遇改善が不可欠であることから、国の責任による予算増と賃金改善及び介護職員処遇改善加算の対象職員を介護職員以外の職種にも拡充するよう要望するものです。

提出先

内閣総理大臣
厚生労働大臣
財務大臣
文部科学大臣
総務大臣
茨城県知事

議提第2号


● 東海第2原発の再稼働を認めない意見書 → 否決

常陸大宮市の大半が、原発事故対策が義務付けられる「緊急防護措置区域」（東海第2原発から30キロ圏内）に位置する中、「東海第2原子力発電所の廃炉を求める署名」の提出や、「再稼働を認めない意見書」の請願・陳情が県内自治体過半数の議会で採択されていることなどから、4名の議員から「東海第2原発の再稼働を認めない意見書」が提出されました。

本会議においては、賛成少数により「否決」となりました。

平成26年第1回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第3号	平成26年度常陸大宮市一般会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第4号	平成26年度常陸大宮市国民健康保険特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第5号	平成26年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第6号	平成26年度常陸大宮市公営墓地特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第7号	平成26年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第8号	平成26年度常陸大宮市介護保険特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第9号	平成26年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第10号	平成26年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第11号	平成26年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第12号	平成26年度常陸大宮市温泉事業特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第13号	平成26年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第14号	平成26年度常陸大宮市上水道事業会計予算	予算審査特別委員会	可決
議案第15号	常陸大宮市安全な飲料水の確保に関する条例	総務	可決
議案第16号	常陸大宮市郷育立市奨学基金条例	文教福祉	可決
議案第17号	常陸大宮市消防長及び消防署長の資格を定める条例	総務	可決
議案第18号	常陸大宮市職員定数条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第19号	常陸大宮市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第20号	常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第21号	常陸大宮市道路占用料徴収条例及び常陸大宮市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第22号	常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第23号	常陸大宮市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第24号	常陸大宮市山方特産物販売施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	経済建設	可決
議案第25号	常陸大宮市青少年問題協議会設置条例を廃止する条例	文教福祉	可決
議案第26号	工事請負契約の締結について		可決
議案第27号	字の区域の変更について		可決
議案第28号	指定管理者の指定について		可決
議案第29号	市道路線の廃止について		可決
議案第30号	市道路線の変更について		可決
議案第31号	平成25年度常陸大宮市一般会計補正予算（第6号）	※分割付託	可決
議案第32号	平成25年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	文教福祉	可決
議案第33号	平成25年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	経済建設	可決
議案第34号	平成25年度常陸大宮市公営墓地特別会計補正予算（第1号）	総務	可決
議案第35号	平成25年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）	経済建設	可決
議案第36号	平成25年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	文教福祉	可決
議案第37号	平成25年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	経済建設	可決
議案第38号	平成25年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第39号	平成25年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第40号	平成25年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第3号）	経済建設	可決
議案第41号	平成25年度常陸大宮市後期高齢者医療会計補正予算（第2号）	文教福祉	可決
議案第42号	平成25年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第43号	平成25年度常陸大宮市一般会計補正予算（第7号）		可決
議案第44号	財産の取得について		可決
議案第45号	工事請負契約の締結について		可決
議提第1号	介護職員の処遇改善を求める意見書		可決
議提第2号	東海第2原発の再稼働を認めない意見書		否決

 分割付託とは … 一つの議案を各所管の常任委員会へ分けて付託すること。

高めよ 市民の福祉向上!!

予算審査特別委員会を設置して審査しました。(委員長 高村和郎議員、副委員長 大貫道夫議員)

財政・まちづくり

Q 臨時福祉給付金給付事業費補助金の給付対象は

A 消費税率引上げに伴う影響緩和措置として、市民税非課税者を対象に1人あたり1万円を給付するものです。さらに、老齢年金等の受給者等には、5000円が加算され、また、子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金は、児童手当受給者を対象とするもので、児童1人あたり1万円です。

Q 緊急雇用創出事業費補助金の使途は

A 離職を余儀なくされた方の一時的な雇用機会を創出するための補助金で、今年度は、公共施設等緑地保全管理事業等を実施予定です。

Q 財産管理費の市有林整備箇所は

A 美和地域4箇所、緒川地域1箇所の計5箇所を予定しています。また、間伐搬出事業箇所として、美和地域2箇所を予定しています。



Q 山方総合支所駐車場工事はどのように

A 経年劣化、震災の影響により、鉄筋の露出、ひび割れ、コンクリートの剥落、雨漏りをしている現状から、屋上駐車場を全部取り払い、現在の形での復旧工事をする計画です。

Q 集落支援員の調整担当の役割は

A 現在13地区に16名の集落支援員を配置していますが、各集落支援員との連絡調整、情報の提供、事業のサポートなど体制強化を図るため、新たに調整担当1名を市民協働課内に配置し、事業の充実を図ります。

経済・産業

Q 道の駅整備にかかる出荷団体育成事業の取り組みは

A 道の駅に整備予定の農産物直売施設の開設に向け、安定的な生産・出荷団体の構築を図るため、先進事例の研修や栽培展示の設置などに取り組んでいきます。

Q 有害鳥獣被害防止対策助成金の内容は

A 11月から3月までの狩猟期間に、猟友会会員が捕獲・焼却処分したイノシシ1頭につき、60キログラム未満が1万円、60キログラム以上に1万5千円を助成します。



つなげよ 市の活力アップ

予算審査特別委員会 (3月11日、13日、14日、17日) 全会計予算は、議長を除く21名で

Q 新婚家庭家賃助成事業の実績・PRは
A 平成25年度は18件です。今後は市内不動産業者、市民課窓口等で周知するとともに、ホームページ等に掲載しPRします。

Q 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金申請の受付が年度途中で終了してしまうのはなぜか
A 毎年100基の予算を計上して、県に補助要望をしていますが、要望どおりに県補助金が決定されないため、県補助金が無くなった段階で補助金申請の受付を終了しています。

教育・福祉

Q 西ノ内和紙を使用した卒業証書の対象は
A これまで一部の

学校で卒業証書用紙として西ノ内和紙を使用していますが、郷育立市構想の一環として、平成26年度から市内小・中学校全校において西ノ内和紙を使用した卒業証書とします。



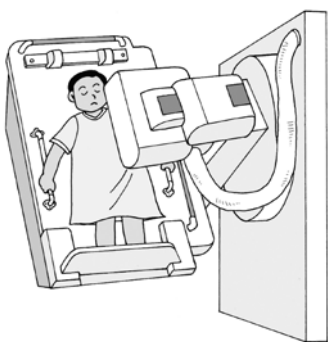
Q 御前山幼稚園の入園状況と今後の在り方は
A 平成26年度の入園予定者は、現在のところありません。この状況を踏まえ、御前山幼稚園の今後の在り方について、平成26年度の早い時期に御前山地域の区長等への説明を実施したいと考えています。

Q 高額介護予防委任払いは
A 1割の利用者負担の合計が高額になり限度額を超えた場合に、超えた分が「高額介護サービス費」として、後から償還払いとして個人口座に振り込むものです。

Q 子育て世帯臨時特例福祉給付金の給付対象は
A 平成26年1月児童手当該当者で平成25年の所得が要件に該当するものに支給され、臨時福祉給付金との併用支給はありません。今年度1年のみ給付します。

Q 美和小学校放課後児童クラブの設置はいつ
A 小学校の長期休暇を利用して空き教室の改修工事を実施し、今年9月以降に開設する予定です。

Q がん検診の受診率向上策は
A 検診により、早期発見・治療をめざし、健康で幸せな生活が送れるように、受診率向上策として総合健診方式(特定検診とがん検診を同時に行う)にするなどの対策をとっています。



総務

◎田沢 祐男 ○大貫 道夫 仲田 好一
 金子 卓 小橋 輝夫 秋山 信夫
 掛札 行雄 野上 台一

◎委員長 ○副委員長

Q 市民税滞納繰り越し分、当初30%の徴収率の見込みが、徴収率5%になった理由は

A 平成24年は震災に伴う建築工事の需要増があったものの、平成25年は建築工事の減や円安による材料高騰で製造業の収入減等があり、当初見込みの徴収率に至らなかったためです。

Q 茨城租税債権管理機構負担金120万円の減額補正は

A 機構に移管している特別枠の負担金納入が平成25年度からなくなったためです。

Q 消防工事請負費9353千円の減額補正は

A 消防機械器具置場解体工事2棟、防火水槽解体撤去工事1か所が跡地等の取扱いの関係で未着工のためです。



消火の役割を果たす防火水槽

文教福祉

◎小森敬太郎 ○小森 敏雄
 萩野谷 勉 内田 勝廣 高村 和郎
 武石 淀川 寿長 茂樹

Q 郷育立市奨学基金条例の運用は

A 長山景樹基金にある「地域限定」をとり名称を変更し、市全域を対象とした運用です。

Q 「常陸大宮市立明峰中学校」の校名決定までの経緯は

A 美和中、緒川中の保護者に学校名を公募し、115件の応募の中から、中学校統合委員会において、地名にとらわれず緑豊かな両地域で明るい子どもたちが育つようにという願いが込められた「明峰中」に決定しました。

Q 第1中学校と大宮中学校の統合に伴う、指定制服等購入補助金は全額補助に出来ないか

A 市補助金は、団体に対して2分の1、個人に対して3分の1と規定されています。指定制服等購入補助金は、個人に対する補助に該当しますが特例により、団体と同じ扱いの上限2分の1（限度額3万5000円）を適用するものです。



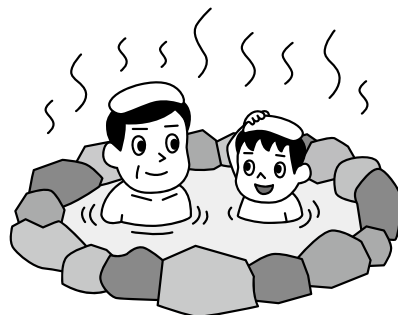
経済建設

◎吉川 美保 ○柏 宏明
 川上 博 木村 勝昭 木村久美子
 岡崎 栄一 堀江 鶴治

Q 温泉温浴三施設（三太の湯・ささの湯・四季彩館）の指定管理事業者について

A 常陸大宮市温泉事業(株)に3年間指定管理委託します。これまで働いてきた方はほぼ全員が継続雇用となります。社員教育やサービス向上については、3施設全てのお客様の声を一元的に受けとめ、各料理長や支配人による会議の実施や社員の配置換え等、収益性を求めた経営戦略を確立できるように指導していきます。

また、指定管理委託料については、これまでより各年度約840万円減の3186万円を予定しています。



Q 自治金融信用保証料補給金の大幅な増額は
A 融資限度額が500万円から1000万円に、返済期間が5年から7年に制度が緩和されたことにより、前年比2.6倍の120件、融資総額6億4000万円に対する信用保証料への補給金が増え、市から支出する総額は2400万円となります。

閉会中の委員会活動

議会運営委員会・各常任委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

議会運営委員会

- 4月21日(月)
議会の会議規則、委員会条例等に関する事項
議長諮問の件

経済建設常任委員会

- 4月23日(水)
各種計画及び事務事業の進捗状況について

総務常任委員会

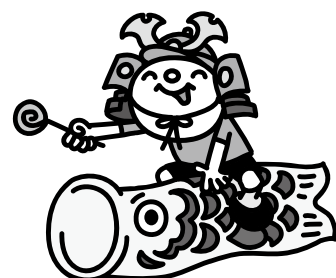
- 5月中旬 公共交通システムについて

議会広報常任委員会

- 3月27日(木)・4月8日(火)・4月15日(火)
広報第38号の発行について

文教福祉常任委員会

- 4月21日(月)
教育行政、福祉行政について
各種計画及び事務事業の進捗状況について
閉会中の継続審査について



今回11人の議員が登壇し
さまざまな視点から市政を問いました。

木村久美子 議員 P13

- ◇過疎及び高齢化について
- ◇まちづくりについて

吉川 美保 議員 P14

- ◇福祉施策等について
- ◇公共施設の管理のあり方

秋山 信夫 議員 P15

- ◇道の駅について
- ◇常陸大宮山方特産物販売施設「水ぐるま」 ほか

柏 宏明 議員 P16

- ◇消防団機械器具置場等について
- ◇コンクリート舗装の見直しを ほか

野上 台一 議員 P17

- ◇災害対策について
- ◇地域活性化について ほか

大貫 道夫 議員 P18

- ◇平成26年度当初予算(案)について
- ◇市の財務書類等の報告から

田沢 祐男 議員 P19

- ◇美和地域の振興対策について
- ◇イノシシ被害対策について ほか

金子 卓 議員 P20

- ◇健康づくりについて
- ◇教育環境について ほか

堀江 鶴治 議員 P21

- ◇中学校卒業までの医療費無料化の実現を
- ◇小・中学校等統合に伴う諸問題について ほか

仲田 好一 議員 P22

- ◇防災・減災対策について
- ◇環境問題について ほか

内田 勝廣 議員 P23

- ◇過疎対策について
- ◇高齢化対策について ほか

一般質問

市政を問う

◆一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をただすことです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

過疎化、高齢化にどう向き合っていくのか

保健福祉部長／地域全体で見守ることが重要

高齢者の孤立した生活が一般的となっていく中で、効果的な見守りのあり方が模索されている。茨城コープ生活協同組合等と、見守り活動への協力に関する協定書を結んでいるが、宅配業者等々新たな締結が必要では。

緊急通報システム事業を実施しているが課題があるのでは。

保健福祉部長

利用者が高齢のため、

県では、茨城県ガス協会、茨城新聞茨城会、農業協同組合中央会等々22事業者と協定を結んでいます。市としては今後、このような事業者と個別に協定を結ぶことを考えています。



誤報や電源異常が非常に多く、また、機器を設置したことににより家族は安心し、連絡が希薄になりがちなケースもあります。今後は、運用を注視するとともに適正な運用管理が図られるよう努めていきます。

山間部では木の葉や土が堆積し、長距離にわたり道路幅が狭くなっている箇所がある。計画的な予算化で快適な道路状況を保つべきでは。

経済建設部長

民地からの堆積土につ

いては原則、土地所有者にお願いをしています。定期的の実施することについては今後検討していきたいと考えています。

木村久美子

議員



市政施行10周年を機にまちづくりを加速せよ

政策審議監／10周年を発展の契機とする

政策審議監

市の一体化の更なる醸成や将来に向かつて発展していく契機として「市民の日」を制定します。

「花桃に乾杯」ハナモモ等の栽培が盛んになりつつあることから、これらへの支援体制を整備し、耕作放棄地の解消や環境保全、本市独自のひな祭り開催等、交流人口増につなげ元気なまちづくりを。

市長

ハナモモなどの枝物農産物の生産は、特産品の振興をはじめ非常に有効と思います。

特産品振興と女性を応援する企画が相乗効果として成功すれば、元氣な常陸大宮市をPRできる絶好の機会になると考えています。

郷土の歴史を振り返り、愛着と誇りを持つと同時に将来のまちづくりを考える日を制定しては。

吉川 美保
議員



小・中学生の健康状況は

教育部長／肥満傾向率が県平均より高い

健康診断や小児生活習慣病予防健診の結果と指導は、

教育部長

全体的に小中男女とも

軽度から高肥満の割合は、県平均より高い傾向です。
*肥満傾向児の出現率が高いのは、小学校では4年生の男子が16・3%、女子が13・3%です。中学校では1年生男子が21・3%、女子が13・6%です。
肥満度の高い子どもには

議員

栄養教諭等からの個別指導を、小児生活習慣病予防健診では糖尿・脂質・血圧等の値が標準より高い子どもの保護者を対象に、結果の判定区分により運動や食事のアドバイスや専門医を紹介する等の保健指導をしています。今後も肥満傾向児を減らす指導を実施していきます。

小・中学生の現状を鑑みて、食生活改善推進事業も重視されなければと考えますが、見直しのポイントは、

保健福祉部長

親子クッキングと生活

習慣病予防食の講習会を単なる伝達講習会から、いかに地域・家庭に持ち帰って実践できるか見直しをしていきます。

肥満傾向児 … 性別、年齢別、身重別、標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者。

『子どもと食育』講演会から学ぶものは

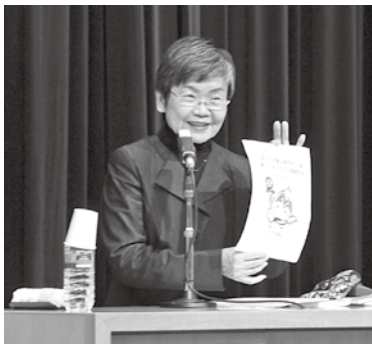
教育部長／生涯学習分野で重要性を伝えていく

常陸大宮大使安藤節子氏の郷育立市講演会参加者の声と主催者側はそれをどう受け止めたのか。

教育部長

会場に集まった約

200名のうち75名からは、「心を育てる食事や食卓、家庭教育の大切さを再認識した」「PTAで今回の内容を話し合ってみた」「等の感想や意見が多くみられ、参加者に有意義なものであったと考えます。これからの時代を担う子ども達の家



庭での生活や食事についてお話を頂いたものと考え、今後、PTAへの働きかけや家庭教育学級等の連携の中で、食育の重要性を広く伝えていく機会を設けるようにしていく考えです。

その他の質問

・公共施設の管理の在り方

障がいのある方に「ヘルプカード」を

保健福祉部長／広域での作成が効果的

緊急時等においても、本人にとっての安心、家庭・支援者にとっての安心、そして情報とコミュニケーションを支援できるカードの作成を。

保健福祉部長

広域での作成が効果的

と考えますので周辺市町村の動向を注視していきます。

道の駅事業はいかに

経済建設部長／収支計画書を作成

道の駅総事業費14億200万円との事だが、土地

取得予算は当初6073万円が契約では9434万円である。財源確保の上からも万全を期す必要があると考えますが、いかがでしょうか。

経済建設部長

平成25年12月時点で基

本計画、概算事業費、全体工事を含めて建設コストや維持管理の抑制など精査し先般の全員協議会で事業費を示しました。

道の駅を将来、継続的かつ安定的に運営していくこ

とが極めて重要です。

事業基本計画はハード、

ソフト面の両面から計画を進めている。ハード面では基本計画概算事業費と財源、ソフト面では管理運営費や事業収支計画の説明がないのはなぜか。本来収支計画は事業計画一体のものと思えます。予算計上と同時に収支計画を出すべきではないかと思えます。収支計画はいつ頃までに、お示しいただけますか。

経済建設部長

経営コンサル
ルタントな

どを活用し収支計画の策定はもとより、経営全般のアドバイスや調査分析などを行い、取り組んでいきます。収支計画は、平成26年度中に協議検討し、平成27年度の早い時期に作成したいと考えています。

建物工事費で14億2000万円、鉄骨一部2階建てとあるが森林資源の活用は本市の重要課題であり林業業界が低迷する中で市の事業に対し地元木材を活用して外観などにも工夫をし建物の個性を生かし、これぞ常陸大宮市の道の駅だとアピールをできれば森林資源の活用の宣伝効果も期待できるのではないかと。

経済建設部長

構造は鉄骨
平屋建て一

部二階建てですが、建物の外観内装などは木材を使用します。

山方水ぐるま 建物取り壊し について

山方総合支所長／ 観光トイレは継続

平成元年から26年まで26年間の借地料約5000万円位お支払いされていると思えます。この間借地料の見直しはされなかったのか、建物取壊し後返還する予定はないのか。

山方総合支所長

当初から累計で530

0万円の借地料であり3年ごとの固定資産の評価額で決定してきました。

今後観光トイレの敷地(700平方メートル)を年間27万円で借地する計画です。



秋山 信夫

議員



その他の質問

- ・合併10周年を迎えて
- ・行政報告会の開催について

柏 宏明
議員



老朽化した 消防団施設について

消防長／計画的に改築

老朽化した機械器具置き場や詰所の実態は。

消防長 平成22年度の消防団の再編後の消防団機械器具置き場は66棟あります。この66棟の中で昭和56年以前の旧建築基準で建てられたものが22棟あります。このうち老朽化した消防団機械器具置き場は12棟あり、これらはいずれも昭和40年代に建築されたものです。最も古い大宮地区の1分団1部、それから美和地区の12分団3部の機械器具置き場

は昭和42年の建築で、特に老朽化が進んでいるという現状です。また、消防装備の充実のために美和、緒川地域においては昭和40年代から50年代にかけて自動車ポンプ、それから小型ポンプ積載車の配備に合わせて建築された消防団機械器具置き場は15棟あり、これについても休憩所、また待機等に使用する詰所がなく車庫のみという現状です。



改築計画についてお聞きします。

消防長

消防団機械器具置き場

については、地域の災害時の防災拠点として非常に重要だと考えています。また、東日本大震災においては、東北地方の被災地では消防団器具置き場を拠点として数日間にわたり災害活動をした消防団が多数あったようです。本場に敬意を表したいと思います。老朽化の激しい施設や消防団員の災害時の待機場所、あるいは休憩所となる部屋がない施設が多数あります。このようなことから、活動の拠点施設となる消防団機械器具置き場の改築については、特に老朽化した施設から優先して計画的に改築をし、

その他の質問

- ・コンクリート舗装の見直しを
- ・工事の入札不調について
- ・合併10周年を迎えるにあたって

地域の防災の充実強化を図っていきたくと考えています。

地域的に平均した改築計画と危険性の度合いを鑑みての改築計画を考えては。

消防長

東日本大震災、その後

の余震等によりダメージを受けた施設もありました。これらは一部を改修しましたが、改築が必要と思われる消防団機械器具置き場もあるので、これらを含め、早期に改善できるように老朽化した施設の状況等を踏まえながら極力危険なものから地域に偏りのないよう順次計画・検討したいと考えています。

野上 台一

議員



2月23日に常陸大宮高校で防災訓練が実施された。震度6強、建物の崩壊や火災の発生また東海原発では放射能漏れが起きたとの想定のもとに実施された。警察車両による誘導、消防車両による校舎への放水

グラウンドコンディションが悪くて防災ヘリが来なかったとのことだが、災害はいつ発生するか分からない状況の中、悪い状態でも実

平成26年度の事業計画の中で、S Lの運行が計画されているが、概要は。

農家の方が精魂込めてつくった農作物を食い荒らすイノシシの被害が多発しているが、対策は。

防災訓練の更なる強化を

市民部長／訓練に万全を図る

訓練も必要だったのでは。

市民部長

緊急車輛等での訓練開始告知については、次年度の課題で検討します。

通常出来ない防災訓練をすべきだ。シューターにて屋上から地上に滑り降りる訓練や防災ヘリや自衛隊ヘリによる屋上からの救出訓練などをすべきだった。

市民部長

防災ヘリ等による屋上からの救出訓練が出来なかったのは、今回の反省点です。

施すべきではなかったのか。

市民部長

今回は、県の施設でした。市の施設であれば、柔軟に対応出来たと考えられますので、次年度は検討します。

S Lで地域の活性化を

政策審議監／積極的に取り組む

平成26年度の事業計画の中で、S Lの運行が計画されているが、概要は。

政策審議監

水郡線開通80周年を記念に県と沿線市町がS Lの

運行を計画しています。

運行期間は、12月、区間は水戸駅と大子駅との計画となっています。

今後は、P R活動や停車駅での歓迎イベントなどを検討していきます。

イノシシの捕獲対策の強化を

経済建設部長／捕獲をより強化

経済建設部長

平成26年度は狩猟期間中の捕獲処分に対し1頭当たり60kg未満については1万円、60kg以上については1万5000円の助成を計上しています。

市で委託している有害鳥獣捕獲隊への委託料は、26年度は、470万円だが、今後は増額していき、捕獲の意欲を高め1頭でも多く捕獲して被害を最小限にするべきでは。

経済建設部長

捕獲隊への助成については、近隣町村の状況や捕獲隊との話し合いなどで検討します。



人口減少社会に立ち向かうために

政策審議監／ピンチを克服し、チャンスと捉える

大貫 道夫

議員



平成26年度の予算・市政運営方針について伺います。

人口減少や産業の空洞化、それと公共施設等の老朽化などの問題が控えている中で、予算・市政の運営方針を伺います。

市長

市民の声、市民の代表である議会、行政の代表である区長、副区長さんをはじめ、移動市長室や市のホームページ、市役所窓口、あるいはパブリックコメントなどにおいて、市民の方々からの貴重なご意見を伺い、市政に反映させるよう心掛けています。また市民の暮らしなどへの配慮に関する部分では、市民一人一人の福祉の向上のため、総合計画、実施計画に基づき、各種の

施策を実施してまいります。財政の健全化に関しては、普通交付税の合併算定替特例措置の通減開始が平成27年度、来年度からになりますので、今後、財政規模の縮小化に努めます。また、それを達成するために、人件費や公債費の削減、滞納税額の縮減などに取り組んでいきます。将来への投資については、厳しい財政情勢の中でも市勢発展につながるよう引き続き福祉の充実、安全・安心の確保、教育文化の振興などに取り組みます。

人口が減る中で、何とか人口を維持し、若者に確かな常陸大宮市を手渡す必要があり、目指すべき市の姿をお聞きます。

政策審議監

都市部と比較して高齢

化率のピークが早く到来すると予測されている当市において、人口減少対策は、喫緊の課題です。このような中で常陸大宮市を活性化させるためには、若者が定住できる環境を整えることが重要であると考えています。雇用の場の確保、生活環境、福祉、教育環境の充実、インフラの整備に取り組んでいかなければなりません。少子高齢化の到来のピンチをどのように克服し、日本全国に手本を示すチャンスと前向きに捉え、

その他の質問

・市の財務書類等の報告から

事業を進め、自主自立性が確立され誰もが安心して快適に住み続けられるまちを創造していきたいと考えています。



美和地域の振興対策について

市長／常陸大宮市過疎地域
自立促進計画に基づいて実施

旧美和村時代の高部宿は行政・経済・商工・教育・文化・医療・福祉・保健・金融機関等の中心地で数多くの雇用の場として活気がありました。平成の時代に入り長引く経済界の不況、少子高齢化など、合併10周年を前に公共施設の未活用の増、また個人企業の閉鎖なども有り、以前の様な活気がなくなっています。高部宿の振興対策についてお伺いします。

市長

過疎地域の振興対策は、常陸大宮市過疎地域自立促進計画に基づき各種の施策を実施しているところです。平成25年については総務省の過疎地域等自立活性化推進交付金、これを利用して美和地域で地域活性化の取り組みであります。「木の駅プロジェクト美和」の拡充を行います、まぎの製造を開始しました。

浪漫文化街並みづくり事業の方向性は地域振興として街並みを利用して地域の活力を高めていくことである。

ります。なお、高部地域においては、林地残材を燃料利用し、更に地域商業の活性化につなげようとする「木の駅プロジェクト」これを起点とした高部宿の街並みや高部城の歴史的資源を活用した地域活性化事業が積極的に行われていきます。

美和中は平成27年4月1日、緒川中と統合、檜沢小学校も廃校となり4年が経過しようとしている。2校合わせての閉校後の利用計画をお伺いします。

教育長

廃校施設の跡地利用に

ついては、庁内で設置しています廃校施設利用等検討委員会において検討していきます。美和中については、

平成27年3月閉校予定ですので、現段階では美和中、緒川中の代表による統合委員会での協議や具体的な検討をするには、至っておりません。しかし、震災の影響を受け現状のままでは、利活用は難しいと思われるます。平成26年度に6

回ほど統合委員会が開催されますので廃校後の跡地利用について協議する予定であります。檜沢小学校の利活用につきましては庁内の検討委員会において検討を何回も重ねてきました。校舎は昭和53年に建築、旧耐震基準の建築物であり敷地のほとんどが土砂災害警戒区域に指定されていることから、

利活用の点では難しいと考えています。今後、どのような形で利活用したらいいのか検討していきます。



旧檜沢小学校

田沢 祐男

議員



その他の質問

- ・イノシシ被害対策について
- ・私有林産材の利用促進を

がん検診の料金を無料にして 受診率アップを

保健福祉部長／一部負担を継続

金子 卓
議員



いと書かれています。
当市のがん検診の受診率をお聞かせください。国保財政を改善する上で、国保加入者の受診率もしっかり把握しておく必要があると考えます。

保健福祉部長

平成24年度
の市の40歳

以上の受診率は、胃がんが18・1%、大腸がんが27・2%、肺がんが38・0%、子宮がんが19・5%、乳がんが27・3%です。国保加入者の40歳以上の受診率は、胃がんが17・7%、大腸がんが24・4%、肺がんが39・7%、子宮がんが17・1%、乳がんが21・9%です。

市の受診率の目標はそれぞれ40%ですが、まだ隔た

りがあります。がん検診についても料金を無料化して、市民の健康づくりへの市の姿勢を示してはどうでしょうか。

保健福祉部長

検診費用
は、県内の

一部の市町村を除き負担金を取っています。今後も一部負担金を継続する考えです。

小中学校の教室に エアコンの 計画的設置を

教育長／将来的には検討

中、水分の補給はどのよう

に指導しているのでしょうか。

教育長

授業中は、
こまめな水

分補給をしていないのが現状です。下校時は、交通安全を考慮し、下校途中に水分補給しないという指導をしている学校もあるようです。

子どもたち一人ひとりの体の状況を考えない画一的な指導がされています。子どもたち本位の熱中症対策を求めます。

県内市町村の小中学校教室のエアコン設置はどうなっているのでしょうか。子どもたちの教育環境を考慮の上で、エアコン設置の計画化は必要と考えます。

その他の質問

- ・ 東海第2原発の再稼働問題について
- ・ 道の駅整備事業について

教育長

県内自治体
での各学校

施設の空調機設置状況調査結果は公表されています。当面は、扇風機やグリーンカーテン等を活用していきたくと考えています。将来的には、財政状況を講じた中で、検討していく必要があるものと考えています。

2月20日付「茨城新聞」一面に「がん検診受診率向上へ連携」との記事が出ています。新聞には、県内人口10万人当たりのがんによる死者は増加の一途をたどって



中学校卒業までの医療費の無料化を 早急に実施すべきでは

保健福祉部長／将来的には検討

市民を対象に独自に子ども医療費無料化についてアンケート調査をしました。たくさん回答が寄せられました。その内61%の方が中学校卒業までの医療費の無料化を求めていることがわかりました。この住民の声、願いをどう受け止めておられるのか。

昨年7月から市単独事業として拡大し、助成をしています。今定例会に中学校卒業までの医療費の無料化を求める請願が1600名余の署名と一緒に提出されていますが、医療費無料化は少子化対策として有効なものと考えています。

3月6日の文教福祉常任委員会では今回提出された中学校卒業までの医療費の無料化を求める1659名の請願については採択と趣旨採択が半数ずつであったため委員長判断で趣旨採択になりました。

保健福祉部長
本市における子供の医療費の助成については、県の医療福祉制度のもと、乳児から小学3年生までを補助事業、4年から6年まで

医療費無料化の財源は確保できたのでは。県内の医療費の助成の状況を見ますと、44市町村中、42の市町村が6年生まで、7割に及ぶ31の市町村が中学生迄医療費を助成してい

ます。3月6日の文教福祉常任委員会では今回提出された中学校卒業までの医療費の無料化を求める1659名の請願については採択と趣旨採択が半数ずつであったため委員長判断で趣旨採択になりました。

保健福祉部長
市では、4年生から6年生まで昨年の7月から拡大しましたが、小児マル福外来の自己負担分についても肩代わり事業を実施しており、これにかかる経費もかなりかかっています。いつ頃までに中学生までの無料化を実施できるのかという点ですが、県では10月から外来は小学校卒業まで、入院は中学校卒業まで拡大する予定となっております。この拡大が現在実施している本市のマ

ることになりましたから、市が医療費の無料化を実現する条件は既にそろっているのではないのでしょうか。中学卒業までの医療費の無料化を強く求めます。

ル福制度にどのような影響があるかを見きわめ持続可能な安定運営に向け今後検討をしていきます。



堀江 鶴治

議員



その他の質問

- ・小・中学校等統合に伴う諸問題について
- ・安全・安心な交通体系の整備を
- ・合併10周年を契機に本格的な街おこしの施策と運動の展開を
- ・合併自治体への今後の地方交付税は

仲田 好一
議員



地域防災計画の 計画的推進を

市民部長／
行動計画を作成

地域防災計画に盛り込まれた事業、対策は多岐にわたっています。それを着実に推進するため行動計画を策定し、計画的推進を図ってはどうか伺います。

市民部長

地域防災計画をさらに

具体化するためには、行動計画は非常に重要と認識しています。計画を実行するため、具体的かつ計画的に目標を立て、最良の対応ができるよう、行動計画の策定に取り組んでいきます。

空き家条例の必要性は

市長／必要性を実感

す。条例の必要性の認識について伺います。

市民部長

条例は、所有者に適正な管理を義務付けるとともに、所有者に対し指導、勧告、公表、最終的には強制的な手段により、周辺住民の生活環境の保全と安心・安全なまちづくりを推進するものと考えます。国が指針を策定する動きがあり、指針が示された後、対策を検討していきます。

市長

国の指針を見て、速やかにできる体制を整えておきたいという思いですので、空き家条例の必要性を強く実感しているという認識です。



増える空き家

その他の質問

・財政問題について

公共施設、 防犯灯の 早期LED化を

教育長／
将来的には検討

電気料や二酸化炭素、維持管理費の削減、軽減効果が図られる観点から、計画的にLED照明化してはどうか伺います。

総務部長

LEDは、電気料、あ

るいはCO₂が大幅に削減されるというメリットがあります。市でも一部について、既にLED化を図っています。順次、計画的に事務室などに導入を図っていきます。

平成26年度過疎対策予算について

総務部長／過疎地域の産業や市民生活の基盤強化を図る

内田 勝廣

議員



過疎債の活用は当市においては、重要な予算獲得の手段となっています。この過疎債を活用した予算の内訳について、説明を求めます。

総務部長

一般会計では、山方総合支所の駐車場改修工事、

市道仲檜沢六反線道路改良工事、市道下郷小瀬沢線道路改良工事、市道内原下河原線道路改良工事委託料等で、5億7000万円。特別会計では、山方地域第1統合簡易水道事業施設等整備工事に5億1640万円、ソフト事業として、市内循環交通システム整備運行事業、済生会病院運営補助事業、各地域の祭り補助金、観光イベント助成事業などに、2億1100万円

を計上し、全体で12億9740万円の予算です。

取り組みにより、成果や期待される内容はどのようなものが予測されるか伺います。

総務部長

常陸大宮市 過疎自立促進計画に基づき事業を実施しており、農業の安定的な経営と森林の保全と生産力の増進。市民生活の利便性の向上や農林業における作業の省力化・効率化。快適で安全な生活環境と公共用水域の水質保全。高齢者の地域生活の支援や生きがいづくりのため、高齢者クラブの運営補助。市内の医療環境の向上。学校施設の耐震化等の実施により児童生徒の安全確保。森林資源の

有効な活用に向けた事業など、過疎地域の産業や市民生活の基盤の強化を図っていきます。

過疎債の活用により、多くの整備事業が推進できましたが、過疎債の返済状況について伺います。

総務部長

平成26年度は、一般会計の償還元金が5億8619万円、特別会計が1億7928万円、合計7億6547万円、70%が交付税措置されます。

平成26年度末の残高見込み額について過疎債全体では56億7067万円となる見込みです。

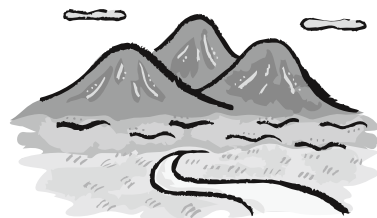
県による過疎債の発行、また、隣の常陸太田市や大

子町との連携や共同事業の計画など、市町村の枠を超えた過疎対策事業に活用できるような国や県に対して要求していく必要があるのでは…。

総務部長

県による過疎債の発行

は認められていません。また市町村の枠を超えた活用については難しい状況です。



その他の質問

- ・高齢化対策について
- ・高齢者スポーツについて

平成26年 議会報告会

議会の報告会は「議会は市民に対して議会活動の状況を報告するとともに、市民との意見交換の場として開催する。」という議会基本条例に基づき開催しました。

第1回は、92区の正・副区長にご案内しました。

主なご意見

- 今後、全市民を対象に報告会や意見を聴く機会を設けて、議会に関心を持てるような報告会にしてほしい。
- 超高齢化、過疎化への対応など、双方向での意見の深まりを望む。

ご出席ありがとうございました。



美和工芸ふれあいセンター

平成26年2月13日(木)

出席者 14名



緒川総合センター

平成26年2月6日(木)

出席者 17名



山方農林漁家高齢者センター

平成26年2月12日(水)

出席者 21名



御前山保健福祉センター

平成26年2月13日(木)

出席者 23名



くりえーとセンター大宮

平成26年2月12日(水)

出席者 43名

あの質問 どうなったの…?



☆ これまで議員が取りあげた質問等がどうなったか追跡しました ☆

急がれる常陸大宮駅周辺の再開発

答弁

庁内における常陸大宮駅周辺整備関係事務打ち合せの中で、整備における課題を洗い出す作業を実施しているところです。

質問

駅西側周辺についてはどういった計画があるのか。
(平成24年第2回定例会)

答弁

庁内において検討を進めています。

質問

常陸大宮市を発展させるためには駅周辺を開発し、コンパクトな中心市街地の形成・商工業の活性化につなげることが必要と考えるが。
(平成22年第3回定例会)
(平成22年第4回定例会)



現在は…

これまで、商工会・関係する区長を含めた「常陸大宮駅周辺整備検討に伴う懇談会」を3回実施しました。
平成26年度は、検討委員会を立ち上げ、周辺の課題・住民意向の把握のためアンケート調査を実施する予定です。



早い整備を…

きっかけは

市の表玄関である常陸大宮駅周辺がさびれて、通勤通学の利用者等が寂しい思いをしている。



常陸大宮駅前広場



美和のお宝を発掘・発信!!

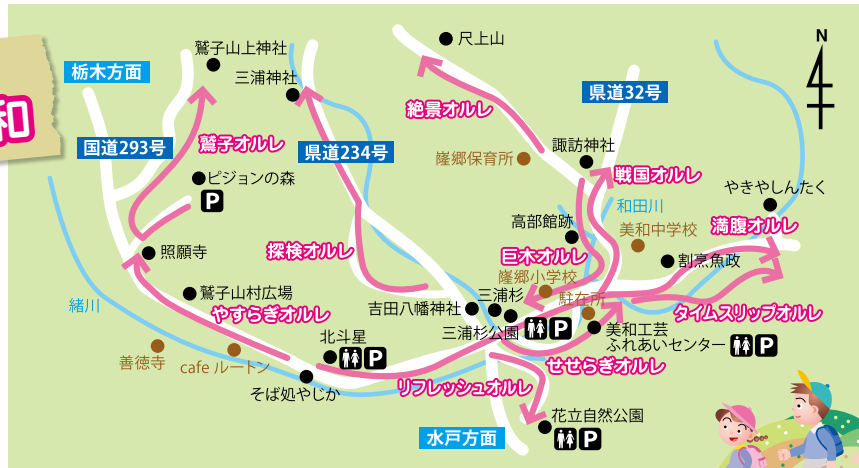
森と地域の調和を考える会
代表 龍崎 真一

地域（美和）の現状に危機感を持ち「**地域主体による地域振興活性化**」をめざし、林地残材を有効利用する「木の駅プロジェクト」を核に、高部館整備、街並み保存修復、お宝マップ製作等の事業に取り組んでいます。

オルレで巡る癒しの空間、美和

オルレとは？

韓国の済州島の方言で「通りから家に通じる狭い路地」という意味。
(トレッキングコースの総称)



第2回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	事項
6月3日	火	本会議	開会、議案説明
4日	水	休会	議案調査
5日	木	休会	議案調査
6日	金	本会議	質疑
9日	月	常任委員会	
10日	火	常任委員会	
11日	水	常任委員会	
12日	木	本会議	一般質問
13日	金	本会議	一般質問
16日	月	休会	議案調査
17日	火	本会議	委員会報告、質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 議会広報常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。（第1回定例会の傍聴者は89人でした。）



お詫びと訂正

議会広報第37号4ページ「補正の主な内容」に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 木質バイオマススリップ製造施設建設工事
正 木質バイオマスチップ製造施設建設工事

「10年ひと昔」「10年偉大なり、20年畏るべし、30年歴史になる」など、10という数字は物事の区切りにも用いられます。本年度は、常陸大宮市も合併10周年の年でもあります。10年経って一体感も出てきたなあ。と喜んでみると、「10年早い」と怒鳴られるので、前の言葉を借りるならば、20年かかるとして、歴史になるのは後そうです。祝いの年であることは間違いありません。議会を夫、市民を妻に例えるならば、どのようなの「スウィート10ダイヤモン」をプレゼントできるか？喜ぶ顔を見るためには、頭と体をフル回転の年度となりそうです。

委員 萩野谷 勉

編集後記